

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
文学 I	今本 幸平	講義	2		2	3	3
授業概要 授業目的	この講義ではヨーロッパの有名な文学作品を取り上げます。時代も国も私たちからは遠く離れた作品ですが、そこに描かれる人間の姿は、現代の私たちにも通じる部分が多々あると思います。とはいえ、何の手掛かりもなく読んでもピンとこない部分も出てくると思いますので、適宜画像などの資料も使い、作者、当時の社会背景、文化など、周辺の事柄も視野に入れつつ文学作品を味わう上での要点を示していきたいと思います。						
到達目標	①文学作品に親しみ、読書を楽しめるようになる。 ②読んだ作品に対する感想や意見を自分の言葉で伝えられるようになる。						
回	学習内容						
1	ガイダンス（講義概要説明、イタロ・カルヴィーノ「なぜ古典を読むのか」）						
2	シェイクスピア『ロミオとジュリエット』第1幕						
3	シェイクスピア『ロミオとジュリエット』第2幕						
4	シェイクスピア『ロミオとジュリエット』第3幕						
5	シェイクスピア『ロミオとジュリエット』第4幕・第5幕						
6	シェイクスピア『夏の夜の夢』第1幕						
7	シェイクスピア『夏の夜の夢』第2幕・第3幕						
8	シェイクスピア『夏の夜の夢』第4幕・第5幕						
9	ドイツの民衆本『ティル・オイレンシュピーゲルのゆかいないたずら』						
10	シェリー『フランケンシュタイン』前半						
11	シェリー『フランケンシュタイン』後半						
12	メリメ『カルメン』						
13	デュマ・フィス『椿姫』前半						
14	デュマ・フィス『椿姫』後半						
15	まとめ、筆記試験						
予習内容 復習内容	予習：講義で紹介する作品以外で楽しく読める文学作品を探す（作者不問）。 復習：講義で紹介した作品を講義後に読む。						
教科書	教科書は使用せず、資料（本文の抜粋）を毎回配布する。						
成績評価	学期末の試験（筆記試験）で評価する。欠席が5回を超えた場合は成績評価の対象外とする。						
実務経験							
その他 特記事項	取り上げる作品は変更する場合がある。 「文学 I」と「文学 II」はどちらを先に履修しても構わない。どちらか一つだけの履修も可。						